

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性別	年齢	日用量	使用薬	副作用	経過	経過の概要	前回公表No.	備考
1	B-07023214	女性	3日	20 mg		痙攣	回復	母親が出産直前の5日間、ザナミビル水和物を服用。服薬終了1日後、女児出産。痙攣が起こるので日齢6日目に入院。その後、回復。		07/10/01以降新規報告
2	B-07004632	女性	6歳	20mg	ヒベンス酸チペピジン 塩酸アブロキソール アセトアミノフェン	異常行動	回復	インフルエンザB型と診断し、ザナミビル水和物処方。翌日夜間、臥床していき突然笑い出し、約5分後に落ち着いた。	異常以外-1	
3	B-07023716	女性	6歳	20 mg	ヒベンス酸チペピジン 塩酸シプロヘパタジン カルボシステイン 耐性乳酸菌製剤(3)	異常行動	回復	服薬1日目、当院でザナミビル水和物吸入。覚醒直後。ふるえ、独語、何かを探す仕草。1時間位して回復。夜、本剤吸入2時間後、同様な異常行動。1時間で回復。 服薬2日目、朝・夕ともに同様な異常行動。1時間で回復。 翌日、本剤吸入せず受診。異常行動なし。		07/10/01以降新規報告
4	B-06026797	男性	7歳	20 mg		異常行動	回復	ザナミビル水和物投与開始。使用5時間後、異常言動発現し、5分程度で回復。	異常以外-2	
5	B-07000723	男性	7歳	5 mg		異常行動	回復	ザナミビル水和物を吸入1時間後、視線合わず「ドアを開いてミックスしろ」など異常言動出現。投与4時間後、同様の症状あり、入院。翌朝、症状消失し、意識回復。	異常以外-3	07/10/01以降追加報告
6	B-06026558	女性	8歳	20 mg		異常行動	回復	B型インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物を処方。服用1時間半後、目を覚まし、急に笑い、左手を握りしめ、腕が伸び切って肘が曲がらないような状態であった。母が尋ねても返答せず。目は焦点が定まっていなかった。	異常以外-4	
7	B-06026796	男性	8歳	10 mg	リン酸オセルタミビル	異常行動	回復	ザナミビル水和物投与開始。使用3時間後、異常言動発現し、5分程度で回復。	異常以外-5	
8	B-07000630	女性	8歳	10 mg		血管迷走神経性失神	回復	B型インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物投与練習のため、デモンストレーションキットを2ブリスター吸入した直後、顔色不良となり、眼球上転させながら、後方へ転倒した。10-15分で回復。	異常以外-6	
9	B-07024061	女性	8歳	20 mg		譫妄	回復	服薬1日目、A型インフルエンザと診断、ザナミビル水和物を処方。昼・夕方、本剤吸入。2回目吸入1時間後、家族と会話が成立せず、的外れな言動を認める様になった。夜、受診。興奮し幻覚も認められて、せん妄状態と診断。体温39.6度 服薬2日目朝、自然に覚醒し、少しボーっとした感じはあるもののせん妄消失し、受け答えもきちんとできる様に回復した。 服薬6日目、インフルエンザ改善によりザナミビル水和物投与終了。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No.	備考
10	B-07024066	女性	8歳	10 mg	セファクロル メクロプラミド レバミピド セラペプターゼ ツロプテロール	尿閉 異常行動 蕁麻疹 落ち着きのなさ	回復 回復 軽快 回復	嘔吐あり。感染性胃腸炎+気管支炎の診断にて投薬。 翌日咳、発熱が加わり、消化器症状は減弱した。 服薬1日目、インフルエンザ抗原反応にてA型陽性。ザナミビル水和物吸入を親が希望したため処方。 服薬2日目、夜尿閉出現。夜半に意識が朦朧とし、床にうずくまり、親に抱きつく、という行動を10分おきに繰り返した。 服薬3日目、朝 症状消退。以後、服薬すべて中止。昼 再び発熱。全身性発疹出現。		07/10/01以降新規報告
11	B-06001696	女性	9歳	投与量不明		浮動性めまい	軽快	インフルエンザ迅速検査陰性であったが流行があったため、インフルエンザとしてザナミビル水和物投与。投与開始11日目、歩行時のふらつき、嘔吐出現。投与開始12日目、救急外来受診。頭部CT施行し異常なし。投与開始13日目、歩行時のふらつき変わりなし。頭部MRI施行し眼振を認めたため、耳性めまいの診断で入院。右注視眼振を認め、聴力は正常であったが、経過から前庭神経炎を疑い、点滴加療により徐々に症状改善。	異常以外-7	
12	B-06026675	男性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	強直性痙攣 異常行動 頭痛	軽快 軽快 軽快	B型インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物投与開始。使用1時間半後、アセトアミノフェン服用。その30分後、突然両前腕の強直性伸屈と共に意味不明な言葉を発した。両眼は開眼し、視点は定まらず。一時軽快するも、再度短時間の同様のエピソードを生じる。その後は、薬剤を中止し、再発なし。	異常以外-8	
13	B-07000536	男性	9歳	20 mg	塩酸ツロプテロール カルボステイン 塩酸アンブロキシール	低体温 意識レベルの低下	回復 回復	B型インフルエンザの診断。軽度喘鳴あり。投与1日目、2日目の夜、体温が約35度まで低下し、意識混濁状態となった。投与3日目の夕、投与中止し、夜より低体温、意識状態の悪化は見られず。	異常以外-9	
14	B-07023276	男性	9歳	20 mg		譫妄 筋骨格硬直 ジスキネジー 眼瞼痙攣	回復 回復 回復 回復	服薬1日目、ザナミビル水和物10mg吸入。服薬約4時間後、了解不能な日本語の羅列。眼の焦点が定まらない。排尿直後に排尿したことを忘れていた。3-5分で正気に戻る。大量に発汗。 夕方、体温39.4度。早口で数を数える。途中からろれつが回らなくなる。手を前に出して大きくふる動作。焦点は合わない。母がトイレに連れて行く。便座を指差してぐるぐる回す。便座に座って母に「あげるよ」と言う。3-5分で正気に戻る。布団に戻り「あーっ、暑かった」。晩、腹臥位で寝ていて左手がもぞもぞ動く。眼瞼がピクピクする。覚醒して「母ちゃん元気、母ちゃん元気」とすごい勢いで繰り返す。背中をこすると「やだー」と叫ぶ。目を見開き、手に力が入ってこわばる。5分程して「大丈夫、平気、大丈夫、平気」と棒読みで繰り返す。会話をすることが合わない。「先生すごいな」。15分後に正気に戻る。母を認識し、入眠する。入眠して約1時間半後、日本語だが意味不明なことを言う。体に力が入っている。2-3分で救急車要請。体温38.5度 服薬2日目 回復		07/10/01以降新規報告
15	B-07023278	男性	9歳	投与量不明		異常行動	不明	ザナミビル水和物1回しか吸入していないが、わーっと言って起き上がり、暴れたりしている。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No.	備考
16	B-07024762	男性	9歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動 悪夢	回復 回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夜間、床に頭を打ちつけた。 服薬2日目、異常行動はその後、発現なし。		07/10/01以降新規報告
17	B-07022683	女性	10歳	20 mg		異常行動	回復	服薬1日目、インフルエンザAと診断、ザナミビル水和物吸入。晩、母の問いかけにうまく反応できず、何か変なことが起こっていると訴える。 その後当院の救急外来を受診し、入院となる。意思の疎通ができない。 異常言動発現によりザナミビル水和物中止。 服薬中止1日後夜、「殺せー。ばかやろー。」と暴言を吐く。ベッドの上で飛び跳ねるなどの言動あり。 服薬3日目、通常に戻っている。同日退院。		07/10/01以降新規報告
18	B-07023275	男性	10歳	20 mg	ヒベنز酸チペピジン カルボシステイン トラネキサム酸 アセトアミノフェン ツロブテロール	異常行動	軽快	前日夕方より、発熱39度。寝ていて目が覚めると自分では動かそうとしていないのに体が勝手に動く。 服薬1日目昼、ザナミビル水和物処方。夜、ザナミビル水和物吸入。寝ているときに目を覚ますが、自分の手の影を見て、「あれ見て!」、ニコニコと笑いながら「楽しみだなあ、どんな色にしようかなあ」等意味不明なことをはつきりと話す。 服薬2日目朝、ザナミビル水和物吸入。昼に寝ていると、以前と同じように体が勝手に動き少しパニックに。トイレに行くと落ち着いた。夜、寝ていても一時間毎に怒ったようなり声や叫び声を出し、起き上がり、ペンをかくことも。夜中には落ち着く。 服薬3日目朝、朝なかなか起きられず、目を白目をむくようにあけるのだが、起きられず。いびきのような寝息をたて、寝てしまう。昼は、昼寝もなしのため異常なし。夜、寝ていて咳をするたびに怒ったようなり声や		07/10/01以降新規報告
19	B-07025713	男性	10歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動 幻覚	軽快 軽快	服薬1日目、インフルエンザ迅速診断でA型(+)、ザナミビル水和物処方。昼・夕、本剤吸入。2回目の吸入後、4回程意識が朦朧となり母親がわからなく、呼名に対しても反応がなかった。1分間位で母親が話しかけ意識回復したが、その時の体温は39-40度と高熱でなかなか眠れず開眼して意識がボンヤリした状態であった。夜半 体温40度。意識もうろとなり、幻覚出現(戦争で戦っている人が見えた。母親が友人の父親に見えた)。深夜、救急病院受診。入院。頭部CT検査など異常なし。以後使用中止。		07/10/01以降新規報告
20	B-07026749	女性	10歳	20 mg	ヒベنز酸チペピジン カルボシステイン アセトアミノフェン	痙攣	回復	服薬1日目、インフルエンザのためにザナミビル水和物処方。 翌日、痙攣が発現した為に当院に搬送され入院。本剤中止。 服薬中止2日後、痙攣回復。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No.	備考
21	B-07028196	男性	10歳	20 mg		異常行動 精神症状	回復 回復	服薬1日目、朝、ザナミビル水和物1回目を吸入。(過去に本剤使用経験あり)夕方、本剤2回目の吸入後、横になって寝ていたり、目を覚ましたり、を繰り返している状態であった。深夜、熱が39.4度まで上がり、突然、異国の言葉のような事を言い始めた。寝言のような感じではあったが、目ははっきりと開いていた。父母からの呼びかけに対して「僕ってだれ?」「僕の名前がわからない」という発言を繰り返し、母の「私の事がわかる?」という問いかけに対しても、「誰がいるのか分からない」同様に、父の顔もわからない、知らないと繰り返す。このような言動が約30分から40分くらい続いた。目ははっきりと開いているものの、視線は空中をさまよっているような感じで、手は小刻みに震えていた。暴れたり、騒いだり、などの行動はみられなかった。その後、通常の意識に戻った。この30分くらいの間に、自分で言った事などは全く覚えていない。本人が「水が飲みたい」と主張し、水分をとり、トイレにも行き、そのあと就寝した。関節の痛みのために、立ち上がった時時の補助はしたものの、それ以外の動作はいつもどおり自分ひとりで済ませた。翌日以降も残っていた本剤の吸入は継続して使用していたが、問題行動などはなかった。		07/10/01以降新規報告
22	B06026798	男性	11歳	20 mg	セフジニル 葛根湯 セラペプターゼ ヒベンズ酸チペジン	異常行動	回復	ザナミビル水和物投与開始。使用6時間半後、異常言動発現し、5分程度で回復。	異常以外-10	
23	B-07023490	女性	11歳	20 mg		譫妄	回復	譫妄の副作用があった。		07/10/01以降新規報告
24	B-07025374	男性	11歳	20 mg	ロラタジン トラネキサム酸 ヒベンズ酸チペジン アセトアミノフェン ラクトミン	妄想 異常行動	回復 回復	服薬1日目、ザナミビル水和物吸入。夜、頭に数字が浮かび、範囲を決める行動をとる。 服薬2日目、体温38.9度。朝起きると何かを探る行動をとる。昼、回復。吸入継続、異常行動なし。		07/10/01以降新規報告
25	B-06026546	女性	12歳	10 mg	アセトアミノフェン セラペプターゼ リン酸ジメホルファン 塩酸アンブロキシール	異常行動	回復	インフルエンザA型でザナミビル水和物を吸入。本剤吸入し約2時間半後、眼が上転気味になり、臥位から坐位へ移行し、立ち上がろうとする動作を繰り返し、手を首の所へ持っていき、指でかきむしるような動作も起こす。その後、体を少し硬直させて意味不明な言葉を発した。	異常以外-11	
26	B-07023807	女性	12歳	20 mg	アセトアミノフェン	異常行動	回復	服薬1日目、A型インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物処方。本剤吸入して休む。夜半に急に大声で叫び、暴れる。手は強直状態。両親で抑えつける。約3分間。本人は全く記憶なし。 服薬2日目、朝、夕 本剤吸入。異常なし。		07/10/01以降新規報告
27	B-06025267	女性	13歳	20 mg	セラペプターゼ 塩酸アンブロキシール	衝動行為 激越 痙攣 構語障害	回復 回復 回復 回復	インフルエンザで、ザナミビル水和物投与開始。投与2時間後、覚醒し、興奮、発作出現。落ち着いてから、異常発語継続。	異常以外-12	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No.	備考
28	B-07020645	女性	13歳	20 mg	アセトアミノフェン	幻覚 自殺念慮	回復 回復	インフルエンザキットでA型陽性。ザナミビル水和物処方され、昼・夕、本剤10mg吸入。深夜、幻覚、自殺念慮出現。すべての物がゴミに見えた。母親もゴミに見え、自分も含み必要ないものと思え、死のうと考えた。明け方頃に回復、就寝。 服薬2日目、昼頃、起床。幻覚出現し、約30分間症状は継続したのち回復。		07/10/01以降新規報告
29	B-06026799	男性	14歳	10 mg	ヒベンズ酸チペピジン 麻黄附子細辛湯 クラリスロマイシン アセトアミノフェン 塩化デカリニウム	意識変容状態 幻覚	軽快 回復	インフルエンザBと診断され、ザナミビル水和物等服用開始。投与2日目の夜、幻覚出現。投与4日目の夜、玄関のドアの前にふら一つと立っていた。その後入眠、その30分後、突然目を覚まし、幻覚出現、取り付かれたようにバランスボールを手で5-6分ついでその後入眠。投与5日目、軽度意識障害あり、傾眠がちとのことで入院。脳のCT、MRI、脳波、血液を行い、インフルエンザ急性脳症の疑いなし。	異常以外-13	
30	B-06025365	女性	15歳	20 mg	鎮咳配合剤(1) カルボシステイン	痙攣	回復	A型インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物投与。投与2日目使用後、意識消失し、間代性けいれんが1分間続いた。	異常以外-14	
31	B07008920 (B00-13440)	男性	16歳	20mg	キョウニン水 オウヒエキス ヒベンズ酸チペピジン	激越	回復	インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物投与開始。突然、感情が高ぶり、激越状態となる。家の中にいると何かを壊したくなり、外を歩き回っているうちに症状が治まった。	異常以外-15	
32	B07008921 (B02-03791)	女性	16歳	20mg	アセトアミノフェン 塩酸エブラジノン ジョサマイシン	鎮静	回復	インフルエンザでザナミビル水和物投与3日目、頭がボーとする。脳CTにて異常なし。	異常以外-16	
33	B07008100 (B00-12745)	女性	17歳	5mg		意識消失	回復	症状よりインフルエンザと診断。1ブリストア吸入後、容器を片付けている途中に、突然、バタンと床に倒れ、10秒程度意識を失った状態。30分後の再診時、患者は虚脱、皮膚の冷感・蒼白、チアノーゼ、血圧低下が認められた。意識障害はなく回復した。	異常以外-17	
34	B-07026093	男性	17歳	投与量不明	非ピリン系感冒剤(4) ロキソプロフェンナトリウム	精神症状 精神症状	回復 不明	服薬1日目、簡易キットにて、A型インフルエンザと診断、ザナミビル処方。 服薬3日目、性的な内容を大声で叫ぶなどみられる。修学旅行を控えていたため近医内科にその可否を相談。本剤中止。 服薬中止1日後、目がうつろで、明らかにいつもと異なる。その後、同じ近医内科にて2回にわたり受診。インフルエンザ、完治。感冒症状もみられなくなる。しばらく、精神症状なし。 服薬中止13日後、弟と殴り合いの喧嘩。再び精神症状みられる。救急車にて搬送される。		07/10/01以降新規報告

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
(販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No.	備考
35	B-07027359	男性	20歳	20 mg	麻黄湯 クラリスロマイシン カルボシステイン ピペラシリンナトリウム 乳酸リンゲル液	異常行動	回復	服薬1日目、キャピリアテストにて、インフルエンザA型ウイルス感染と診断。外来受診時に、明らかな神経学的異常所見は認められなかった。外来にて、ザナミビル水和物吸入し帰宅。 服薬2日目、朝・夕吸入。夕食後、話しかけても返答なく、部屋の隅に壁を見つめてぼっとしていた。無反応な状態(呼びかけても声をださない)がしばらく続いた。副作用発現後の本剤の吸入なし。 服薬中止1日後、異常行動は回復した。		07/10/01以降新規報告
36	B-07023803	男性	21歳	20 mg	リン酸コデイン カルボシステイン	異常行動	回復	服薬1日目、キットにてA型インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物を処方。深夜、母親の部屋へ行き、ふわふわした感じと携帯電話を大きく感じ、気持ち悪くなるという症状を認めた。 服薬2日目、異常行動回復。本剤中止。		07/10/01以降新規報告
37	B-07008922 (B024073)	女性	23歳	20mg	臭化デキストロメトルファン・クレゾールスルホン酸カリウム 塩酸アンブロキシール	失神 全身性尋麻疹	回復 回復	インフルエンザにて、ザナミビル水和物投与2日目、失神、麻疹発現。	異常以外-18	
38	B07010426 (B02-1506)	女性	23歳	20mg	塩酸セフカペンピボキシル 非ピリン系感冒剤 シメトリド-無水カフェイン 臭化水素酸デキストロメトルファン ロルノキシカム ジクロフェナクナトリウム フェンジゾ酸クロペラスチン	口内炎 感覚鈍麻 嘔吐	回復 回復 回復	服用開始日、嘔吐が出現。翌日、多発性口内炎、手指しびれ感が発現。	異常以外-19	
39	B-07007933 (B01-01086)	女性	31歳	20mg	非ピリン系感冒剤 塩酸アンブロキシール ポピドンヨード リン酸ペンプロピリン	低体温 浮動性めまい	回復 回復	インフルエンザと診断し、ザナミビル水和物投与。投与開始2日目夕方、体温下降(34.8℃)、悪寒、めまい出現。投与開始3日目、本剤吸入30分後位から体温下降するため、本剤中止。その後も35℃~35.3℃位で悪寒とめまいが持続。	異常以外-20	
40	B01-12850	女性	32歳	20mg	麻黄湯	失神	回復	投与開始日、失神発現。	異常以外-21	
41	B07009621 (B0002502)	女性	32歳	20mg	ロキソプロフェンナトリウム レバミピド 非ピリン系感冒剤	小脳性運動失調	回復	インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物投与開始。翌日、解熱するもめまいが発現。投与3日目、インフルエンザ様症状消失し、本剤中止。その後、めまい消失。神経学的検査では指鼻試験により両側の測定障害が示された。両手の協調運動障害も明らか。ロンベング検査陰性。症状、所見は小脳失調症を示した。本剤中止6日後、全ての神経学的症状消失。脳MRI検査正常。	異常以外-22	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No.	備考
42	B-07010498	女性	32歳	10 mg		口唇炎 口内炎 歯肉炎 口腔粘膜びらん 鼻粘膜障害 頭痛	軽快 軽快 軽快 軽快 軽快	インフルエンザにて、ザナミビル水和物処方。投与3日目、舌の違和感、鼻の違和感、口角の痛みあり、本剤吸入中止。翌日、頭痛、口内炎多発。	異常以外-23	07/10/01以降追加報告
43	B0301557	女性	37歳	20mg	クラリスロマイシン イブプロフェン ヒベンズ酸チベジジン ピフィズス菌製剤(4) 塩酸セフォチアム 塩酸セフカペンピボキシル	めまい感	回復	インフルエンザB型で、ザナミビル水和物投与。投与3日目、ふらつき、食欲不振、咽頭発赤。投与5日目、嘔気。本剤投与中止。投与中止3日後、注視方向性の眼振をみとめた。投与中止9日後、めまいは回復。	異常以外-24	
44	B0201505	女性	38歳	20mg	ロキソプロフェンナトリウム	めまい	未回復	投与翌日、めまい発現。	異常以外-25	
45	B06025745	男性	39歳	投与量不明	アセトアミノフェン	てんかん異常感	回復 回復	インフルエンザA型と診断され、ザナミビル水和物服用開始。投与4日目、気分が悪くなり救急外来。救急搬送中にてんかん様症状(眼球上向き、四肢硬直あり)があった。	異常以外-26	
46	B07008101 (B0102102)	男性	43歳	20mg		味覚異常	回復	インフルエンザと診断され、ザナミビル水和物投与開始。投与2日後、味覚の異常が出現し、本剤服用中止。投与中止10日後、味覚異常はほぼ回復。	異常以外-27	
47	B0207176	男性	45歳	20mg	ベシル酸アムロジピン ニセリトロール レボフロキサシン メシル酸ベタヒスチン ロキソプロフェンナトリウム ファモチジン	手足のしびれ	軽快	インフルエンザで、ザナミビル水和物投与。投与4日目、手足のしびれが発現。	異常以外-28	
48	B05024195	女性	66歳	20mg	鎮咳配合剤(1) セラペプターゼ アズレンスルホン酸ナトリウム・ L-グルタミン ドンペリドン 臭化水素酸デキストロメトルファン リン酸オセルタミビル 維持液(3) チアミン・アスコルビン酸配合剤	嗅覚錯誤	未回復	インフルエンザA型の診断、ザナミビル水和物投与。翌日から嗅覚が弱くなっていき、投与開始3日目には鼻閉感あり、嗅覚消失。本剤中止後、右側のみ回復し、左側は未回復。	異常以外-29	

異常な行動が記録されている事例以外の精神神経症状事例の概要(年齢順)
 (販売開始(平成12年12月)から平成20年3月31日まで)

No.	識別番号	性	年齢	一日用量	併用薬	副作用	転帰	経過の概要	前回公表No.	備考
49	B03012403	女性	79歳	20 mg	ベンチルヒドロクロチアジド・レセルピン配合剤 マレイン酸フルボキサミン シンバスタチン ファモチジン アズレンスルホン酸ナトリウム・L-グルタミン 酸化マグネシウム フルニトラゼパム ニコチン酸トコフェロール アロプリノール ナブメトン フェンジソ酸クロペラスチン 塩化リゾチーム	幻覚	回復	インフルエンザA型の診断、ザナミビル水和物投与。投与開始4日目から5日目まで幻覚出現したため、全ての薬を中止。中止後より落ち着いた様子だが、まだ少し興奮気味。	異常以外-30	